

報道発表資料  
平成 28 年 10 月 18 日  
気 象 庁

## 吾妻山の火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）を解除

本日（18 日）15 時 00 分に吾妻山の火口周辺警報を解除し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（活火山であることに留意）に引き下げました。

吾妻山では、2014 年 12 月に、継続時間のやや長い火山性微動が発生し、その後火山性地震が増加しましたが、2016 年 5 月以降は地震の少ない状態で経過しています。火山性微動は 2015 年 5 月 6 日を最後に観測されていません。

地殻変動観測では、2014 年秋以降に一切経山付近の膨張を示す緩やかな変化がみられていましたが、2015 年 7 月頃から停滞または収縮の傾向になっていません。

大穴火口では、2013 年から 2015 年にかけて地熱域の拡大がみられ、2015 年には大穴火口北西で新たに地熱域が確認されるなど、活発な熱活動が継続していましたが、2016 年 7 月以降の現地調査で、地熱域の拡大は認められず、10 月 11 日に実施した現地調査でも特段の変化は認められませんでした。

これらのことから、吾妻山では噴火の兆候は認められなくなりました。

一方、大穴火口付近での熱活動は継続していますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

なお、山に入る際には火山ガスに注意してください。また、大穴火口付近で噴出現象が突発的に発生する可能性があることに留意してください。

問い合わせ先

気象庁地震火山部火山課

電話 03-3212-8341（内線 4538）